

〈讃歌〉、ふたりの詩

画・石阪春生

季 村 敏 夫

みずいろのドアー

みずたまをはじいて
女は夏に匂つてくる

髪も乳房も

素足のおくの

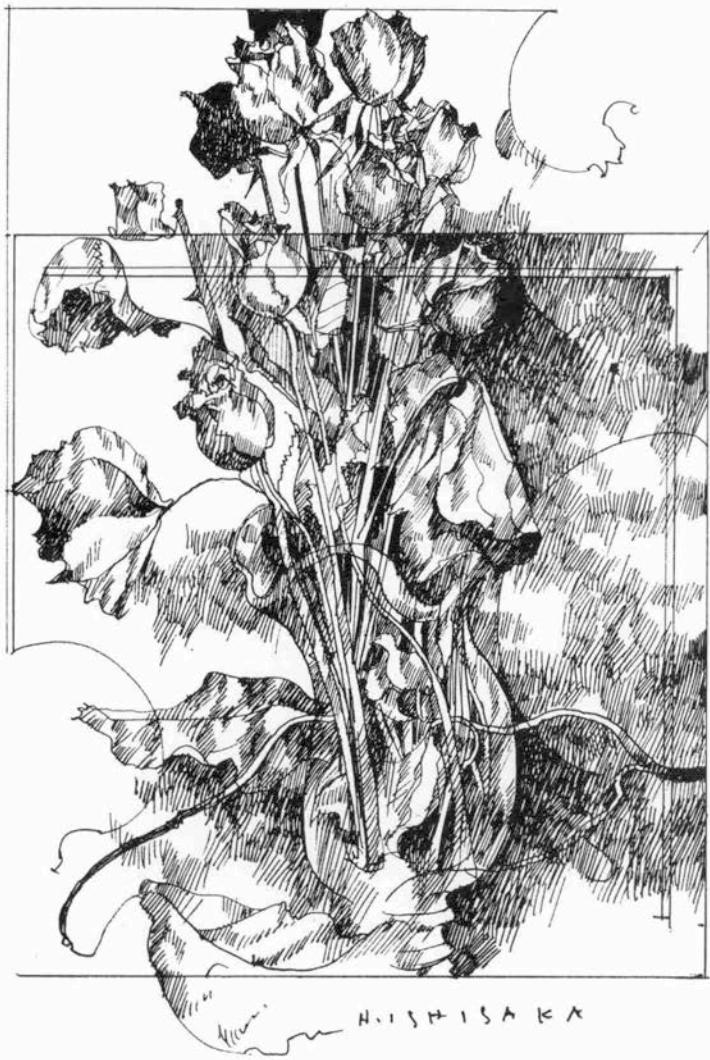
谷や茂みまでも濡らして
女はつよく匂つてくる
青空のあれら音譜たちに
どんなうたわれかたが
残つているのだろう

小さな突起のうえを
光や水にそつて

陽ざしの粒は

どんなハミングで

すべてのだろう
あのほろ酔いの
前菜のような風のドアー
しぶきの窓の
みずいろのドアーを
燃やすことができたなら



（讃歌） ふたりの詩

画・石阪春生

鈴木 漠

照 明

一対する男と女

ふたりの間に流れる時間は
光の斧とも思えるだろう

樹木のたたずまい

幾千のエコー

碧落を渡つたまま

帰らない飛行船

いつからか家具調度は使い古り
鏡はすこしく曇りを帯びるが

男と女

が 積み累ねる日常の

ありふれた風景の中に

永遠は

敷布のよう^に畳まれる

そして大いなる空虚もまた

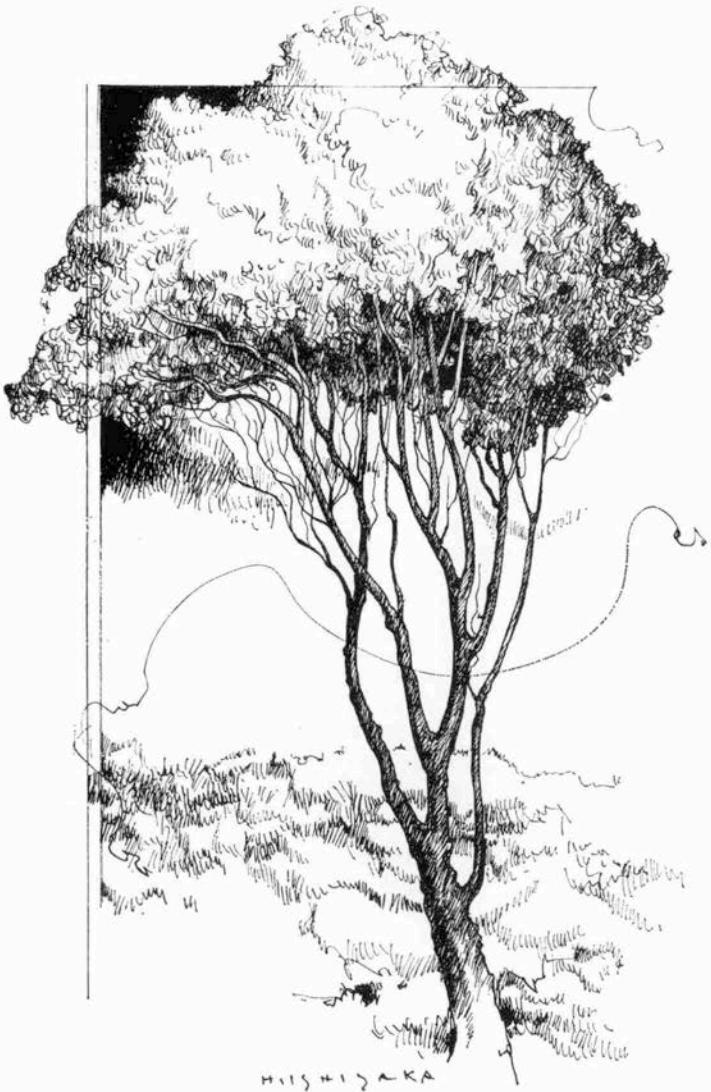
こちらをばかり視て^{いる}家族の写真

遊ぶ子供の声々

相對して男と女

互みに秋の照明となる

あるいは果実の房となる



〈讃歌〉、ふたりの詩

画・石阪春生

夜の貝

福田知子

水平線は 蝶つがい
夕暮れになると
空と海を

水の中でのみ 透明でいられる
水海月のような あい

静かに ひらく

ホントウノ キズグチヲヒキサキ

ナガラ

アイスルブンダケ ウソ

デ カタメルコトヲオボエタノハ

イツカラダロウ……

うつくしい いのちの夜

夜が うごく

水が さわぐ

液体とも固体ともつかぬ

こころのひとたまりを

地底 ふかく

雲母の隅でひらく花がある

夜光虫のように発光させながら

わたしもまた

ひらかれた 夜の貝

水の中で 生きられる



〈讃歌〉、ふたりの詩

画・石阪春生

映像

雲に兆きざしがある

ひびわれた骨に兆がある

喪神に向かっていそぐな心よ

すべて美しいものは風に描かれてある

白い階段の下に

ぬぎすてられたエナメルの靴

偽誓する恋人たちの群が

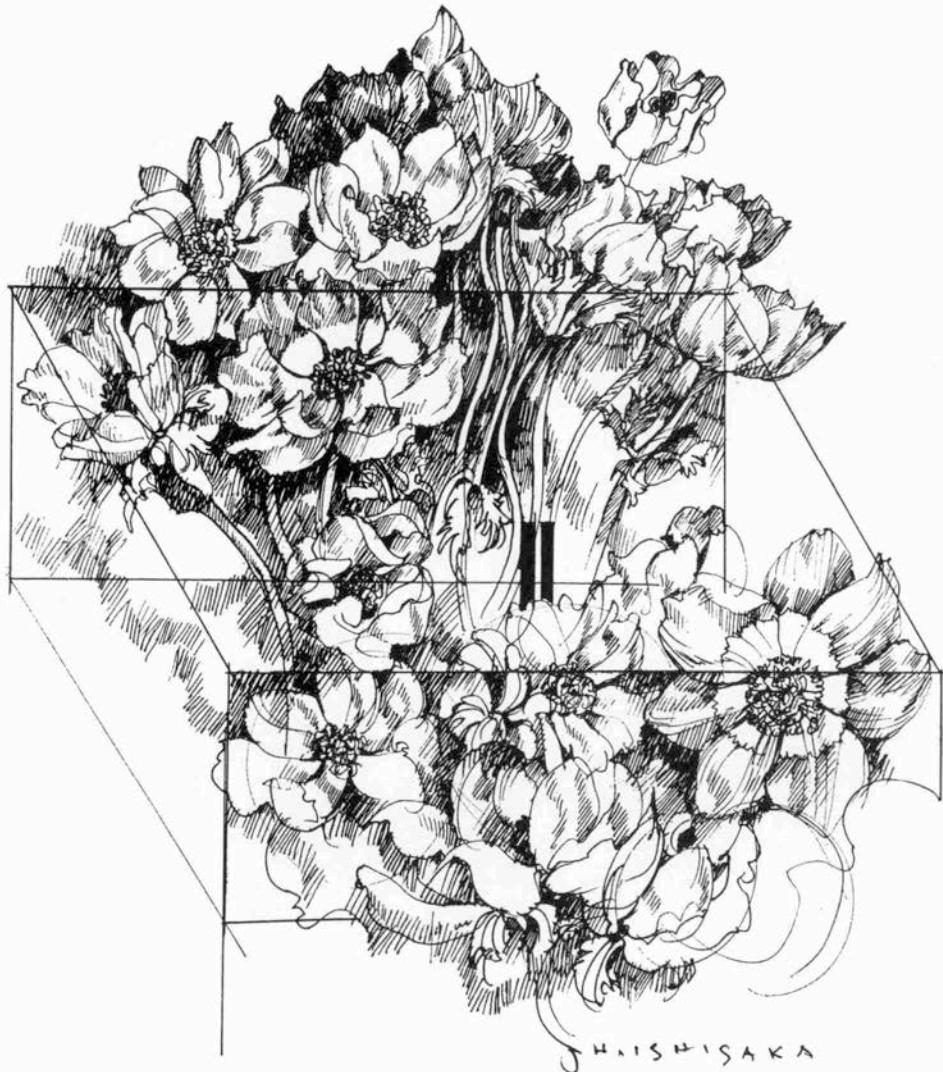
コスモスのなかに消え去ってすでに久しい

ゆびの隙から水銀は洩れ

鳥は疲労の遠景に沈む

多田智満子

散乱に向かっていそぐなおお花粉よ
すべて美しいものは風に描かれてある



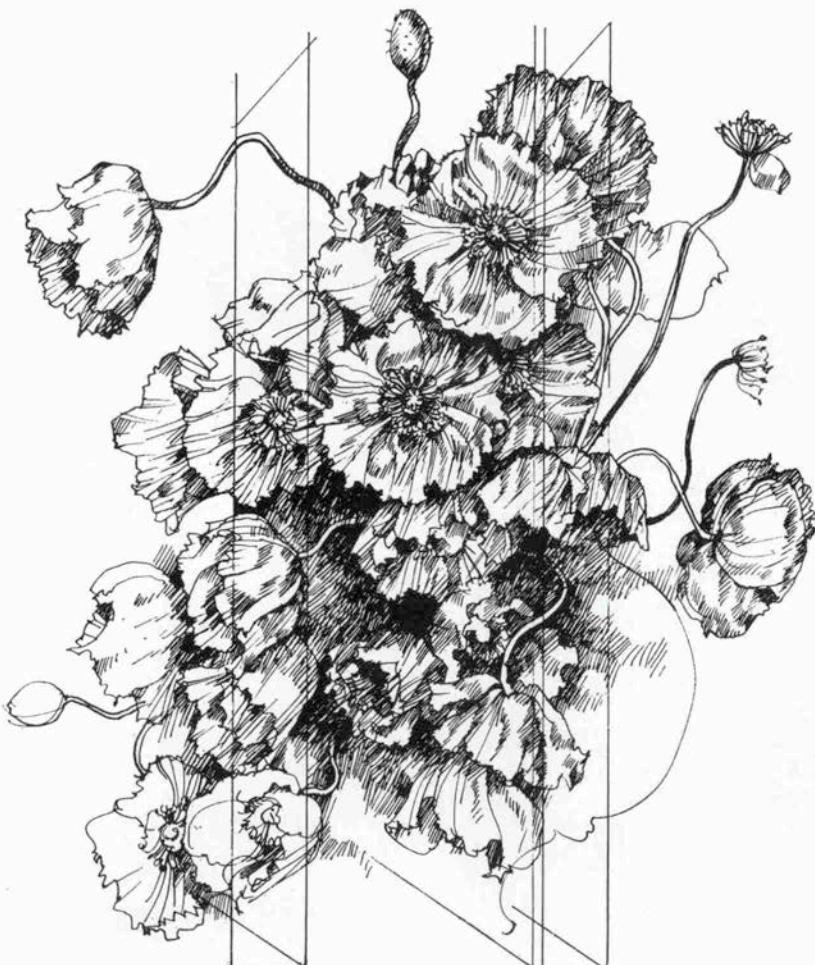
〈讃歌〉、ふたりの詩

画・石阪春生

安水稔和

あなたの体が
あなたの体が
あなたの体である
ということ 자체、
蝶の夢という
言葉のように
とりとめがない。
あなたが心にかくして
みせた許しと同意のようには
とりかえしようもない。
いつとなく開いた熱いぼくの
掌のようには
どうしようもない。

あなたは
不可避であり
なにか不可能な
誓いのようにおもえる。



H. ISHISAKA



月刊神戸っ子編
定価250円
好評発売中!

'87 EXCELLENT KOBE

'87エクセレント神戸

パステルカラーの夢と詩情 ベルエポックの魅惑と憂愁 "マリー・ローランサン"



この秋、北野坂の「マリー・ローランサン」で出会えるよう…。

少女時代に出会った、あのピンクと淡いグレイの色調で描かれた『マリー・ローランサン』の、ちよつとアンニュイな巴里の女たちの絵は、優雅で、ボエジーで、何やらうつとりとした風情に、ちらりまで誘いこまれて夢見心地になつて、それは巴里への憧れにもつながつた気がします。

ギヨーム・アポリネールのあの有名なミラボー橋の詩は、マリーと二人の恋を淡淡とした口調で詩っています。彼女自身は、単に愛らし少女だけの画家でなく、ピカソや、ロダン、リルケ、アポリネールなどと親しく、第一次大戦直前の最も前衛的なキュビズムの芸術運動のグループに加わり、一九三〇年代はパリの社交界の中心人物でもありました。

巨匠ロダンを「彼女は優雅の意味を知っている」と、感嘆させ、詩人のアポリネールは「このような女性の芸術は世紀の誇りを成すものだ」といわせたマリー・ローランサンの作品は、造形・プラス詩情、独自の世界を構築しています。このベル・エポックの女王のパステルカラーの世界が、K.O.B.E 北野坂に十月「マリー・ローランサン」としてお目見得するよう…。あの美しい恋人たちに、この秋、北野坂で出会えるかと思うと心がときめくのです。

ミラボー橋の下を
セーヌ河が流れる
そしてぼくらの恋も
どうしても
思い出さねばならぬのか
歎びはいつだつて
苦しみの後に来たと

活プラス 感じ……

尼川 洋子

(女性問題懇談会それいゆ)

★阪急と保育所がとりもつ縁

ブレーブス

尼川さんは「結婚そして夫婦・家族」という本をお出しになられ、また竜巻さんは、主婦でありながら漫画を描き続いているということで、御出席を願ったわけです。

まず、竜巻さんは何がなれそめで御結婚されたわけですか。

竜巻 関係的には、高校の先輩・後輩になるんですけれど、学校内にいた時は、ほとんど知らないんですけど。向こうも私もロックバンドをしていて、向こうの知り合いが、私がいた美術部の先輩だったのです。

度だったんですけど。それがちょうど阪急の優勝した年、彼が熱烈な阪急ファンで、「優勝だ!!」と引き上げて来た時に阪急電車に乗っていて、單に顔見知りだったということで「よし、おごってあげる!」と。それからなんです。だから阪急がとりもつ縁と言えま

すね(笑)。

尼川 うちは、2人とも当時としては、かなり歳で。27歳と30歳かな。

竜巻

今なら大丈夫ですよ(笑)。

尼川 今なら多いみたいでけれど、当時でしたら歳でした。

私は学生の頃からフ・ラ・レの名人で、自分から言いにに行くとフ・ラ・レばかりいたんですね(笑)。待ってられないんですよ、言つてきてもらうのが。それで言いに行くんですが、色んな断わられ方をして。

「これは、私はもう結婚は無理だろう」と思つたんです(笑)。申込みに行くと「しつかりしすぎてる」と言われるんです。それと色気がないのかな(笑)。時々、下の男子から慕われて、上手く

尼川洋子さん



行くかな、と思ったら、承知した後にすごく嫌いになつて逃げてしまふような(笑)。だから、私は他の道で生きようと、割とフツ切れていた時期だったんです。

それで、大学の図書館に、その当時はもう勤めていたんですが、保育所を大学構内に作りまして。それが面白くて、とにかく産休明け、公立の保育所が無いもんですから、どつかそういう所を作らなくちゃいけない。当時、大学の中には保育所を作るという運動が流行っていた時期だったもんですかね。うちも作ろうということで作りまして、その事務局長だったんです。独身だったんですけど、周りの人が、子供が出来たからって辞めて行く人が多かったから。

協同生親友って

竜巻 竜次

(漫画家)



竜巻竜次さん

それで、すっかりそれに夢中になりました。そんな時に、彼が九州から転任してきました。それで私も天草出身だったので、一応紹介はされたんですが、こういうのは全然あわないなと思っていました。2年・3年ほどあつたんで

竜巻 でも独身の男性で、そういう会に出られるのは、変わつてしまいますが、全然自分とは違うタイプだということで感心があつたそなんですね。

尼川 女の人が働くのは当たり前だと思ってたみたいで、それでも、すけれど、保育所運動に熱心になつていた時に、彼が誘われて会な

んかに来ていました。あまりにとりあわせがおかしいんで、何か印象に残つて。だから、保育所を私が一生懸命にやつたから出会つたって感じ。それがなかつたら、そういう集まりに彼は来なかつたんだろうし、全然目立たなかつたんだろうと思うし。自身で無口な人だったから、そんな会には非常にめずらしくて感心があつたし、逆に、その会で、非常に私が目立てたわけで。全然自分とは違うタイプだということで感心があつたそなんですね。

竜巻 私は結婚なんていう気は全く無かつたんです。大学の友達にも、高校の友達にも私は一生しないから、と公言してたんです。“一人で生きてゆき、一人で死んで行くんだ”って。それでも最初はグループ交際みたいなもん、2人で会つてることなんて、まずなかつたんですね。何となく、ズーッとそういうのが続いてて。で、あたしもそれ以上、どうこうするつもりはなかつたんですけども。向こうが、どういう氣であつたか知らないんですけど、公営住宅。市営住宅を申し込んだんですよ。あれは、そうそう当るもんじやないから。それで、あれ“愛人”という名前だつたら、入居しても籍に入つてなくともいいんですね。それが“婚約者”という名前にすると、当つたら、半年以内に三ヵ月以内に婚姻届を持って行かないかんというのがつて(笑)。

向こうはそんなん全然知らなくて、一応、じや“婚約者”的名前



で書いて申し込んで、3回目に当ったのかな。

尼川 あなた知つてたの、そのこと。

竜巻 全然知らなかつたです(笑)だから「申し込んで当つてしまつたんやけど、あかんねん」とか最初に言うたから、「そら、しゃーないね」て言うてたんやけど、一回公営住宅で断わつたら、二度と入れてくれないらしいんです(笑)。それで、「どうしようか」「籍だけでも入れといてもエエねえ」とか言つて。「では籍だけ入れよか、まああんた一人で住んどれ」言うたんですよ(笑)。したら両親が烈火の如く怒りまして。「だつたら、キツチリ結婚せえ」と。で結婚したみたいなもんで、阪急がとりもつ縁で、神戸市が仲人した(笑)。そういう風に言われているんです。

尼川 私は2回目に誘われた時、無口な人なので、何で2回目に誘われたか分らないんです。だからつい私が「結婚したいんですけど」と言つたら、「まあ、その

方向で」と(笑)。それで、これ断わらなくてはいけない。しばられたくないから。とにかく、やりたいことが出てくる所だから。料理も出来ないし。とにかく何もそんなことはやりたくないんだ、と言つたら、「そんなことは3年間見てたから、よく分つていうのなんて考えてないし。まあ、

料理なんて何とかなるだろうし」って、すごくカッコのいいことを言つたんですね。そういうことを。静かに言わると勝手が違つて、断われないんですね(笑)。それで結局自然的に2回目で決まつてしまつて。

竜巻 世間で、スタッフモンドアして結婚するとか言うのを聞いて「それ何で」とか思つたりするんですね(笑)。私は結婚するという意志があんまりなかつたんです。住宅が当つた時なんかも、私は仕事をやりたいというのがあつたから「まあいなさい。籍位貸してあげる」と(笑)。

竜巻 私は言うのが恥ずかしいんですけど、何と「玉姫殿」で結婚式をしたんです(笑)。私は結婚すると決まつた時から親が出てきましたでしょ。私は「籍を入れるだけで結婚式などしない!」と言つて

★まるでマンガの結婚式——尼川さんはどのような結婚式をされたんですか。

尼川 私達は、どちらも九州から

出でてきて、もう親から独立してい

たもんですから、両親には「こん

な人と5月何日に結婚するから」と連絡しただけ。まあ2人とも

齡がいつてましたから、両親も、

もらつてくれる人がいたら誰でもいいと(笑)。それで、両親からお

金を全然出してもらわずに、舞子

ビラで。仲人もありませんし、神

前の結婚式なんかめせず。衣裳な

んかも友達の手作りで、非常に安く作ってくれました。私達は指輪

もないんですよ。「指輪なんかで縛られるのは嫌だ」って(笑)。料

理こそ違いましたけれど、会費制のパーティーにして、本当の手作り結婚式でした。

竜巻 私は言うのが恥ずかしいんですけど、何と「玉姫殿」で結婚式をしたんです(笑)。私は結婚すると決まつた時から親が出てきましたでしょ。私は「籍を入れるだけで結婚式などしない!」と言つて

たんですが、「そんなものは、世間には通用するか!」と。まだ親がかりでしたから。仕事もそんなに無かつたし。家で親にズッと食べさせてもらってたから、どこか心苦しい所がありましたし。「それならお好きなように」と言つたんですよ。それでしたら、やれどやるほど、話しあれば話しあうほど派手になるんですよね。何せ、場所が玉姫殿と決まつてから早かつたんですね。籍を入れてから年内中に結婚せえと。で、12月の末に結婚したもんで、開いてるのは玉姫殿しかない。会場に行く度に、「料理はこれでは」とか「キャンドルはもう少し増やされた方が!」とか、どんどん増えて行くんで、「いらん、いらん」と言つたんです。しかし、ああ言う場所になると、おばあちゃんとかが出てくるんですよね(笑)。

尼川 急にね(笑)。

竜巻 「そんなもんでは、親戚に顔が立たん」と言いだしたりして。ゴンドラこそ無かつたんですが、かなりなもんでしたね。自分が、

式なんて簡単なものでいいと思つていたから口惜しくって(笑)。
— 最近の周囲の人の結婚式はどうですか。

尼川 やっぱりホテルとか、そういう所が圧倒的で。確かに花嫁衣裳はどうとか、新婚旅行はどこへ行くとか、自分のことを考えていく上で、ちつとも考えてなくして、たま乗せられてだけなわけですね。ですから、もう少しユニークな、自分達じやなきや出来ない結婚式だと、自分達だけでつてのが無いのかなあと思って。

竜巻 私は文金高島田でやつたんですけど、お色直しで面白いことがあつたんです。結婚式が12月20日だったんですね。そしたら年内最後の駆け込み結婚式大吉、というやつで(笑)。大安吉日最後の日だったんですよ。そしたら20組か30組位。花嫁さんのお色直しの部屋が1室しかなくて、そこに30人位が、ダーツと入って行って、ワーッとやつてるんです。着物の着付けも普段はゆっくりやつてるんかもしませんが、正直カーッと

(笑)。そこでお婿さんが、お嫁さんはるから(笑)。「おーい、こっち、こっち」と呼んだら、全然違う2人だったとか(笑)。あれは一種、ギャグでしたね(笑)。完全漫画になりました。もう、そのまま持つて行つても充分に、その日の一日描いて、胸をしめつけられて。丁寧にゆっくりゆっくり順番踏んで行

くんやつたら大丈夫でしようけれど、一時にやるもんやから、12月の寒い時期やのに、暖房が入つて、お色直しの部屋なんか、ムンムンになつてゐるんですね。3人位倒れて、パタパタとやつていて(笑)。本当にギャグでしたね。で、みんなドレスとかのスソを持って、ダーツと走るんです。時間が無いから。階段を2段位駆け上がつて(笑)。で、「新郎、新婦御入場です」という時、肩で息して(大笑)。あれは凄かったです。他の人もけつこう、結婚式が



重なつてどうのこうのという話は聞きますけどね、ホテルの結婚式なんて。あれほど凄いのは、ちょっと無いんじゃないかな(笑)。

尼川 本当に、そういう意味では作られた結婚式というのは、感動も何も無いんですよ。私達は貸衣裳でもなく、手作りでサイズが合つてますから、自分で着ても着れる位の服だつたし。早くからロビーに会うから「ヤア・ヤア・ヤア」位言つて笑)。自分がどんなカツコしてるの忘れなやつて(笑)。

「花嫁さんだから、もう少しヒツコンどれ!」(笑)。

童巻 友人なんかの、仲人なんか立てない結婚式なんて見てると、やっぱり感激しますね。何かこう一生懸命やつてる、つてのが伝わってきますでしょ。で、新郎・新婦だって、そんなウワついた気持ちじやないから。何か感激して、「いいなあ」と思いますね。不覚ですね。一生一代の不覚ですね(笑)。

これが面白くって、一
番受けとめてもらいたい20代の女性人が「しんどい」って感想なわけですね。あたしは、仕事も、家庭も、自分もでやつて来だし、やつて行けると思っているんです。

尼川サンは 実に素敵な人ご
彼女をふつた男ドモは
さぞ「こーカいのほざ」を
かんじよだろー



生き方に共感を覚える」って手紙がワット来るんですよ。「やっぱり、こういう風に、1つ1つ問題を解決しながら、前に進んで行くって生き方している女の人に、非常に共感を覚え、自分もこの結婚とか、そういうことを考える時に、やはり、そういうことを考

★ 結婚で縛られることはなし
尼川 私が「結婚そして夫婦・家族」というこの本で書いたことで、仕事も、家庭も、自分も、つてのが基調なんです。そういう生活をする上で、私達は、こうい

ますから、あれほど凄いのは、ちょっと無いんじゃないかな(笑)。

生き方に共感を覚える」って手紙がワット来るんですよ。「やっぱり、こういう風に、1つ1つ問題を解決しながら、前に進んで行くって生き方している女の人に、非常に共感を覚え、自分もこの結婚とか、そういうことを考える時に、やはり、そういうことを考

えて行きたい」と。それから30代の男の人は「今まで、女房から色々言われたたけれど、よく分らなかつたんですが、こういうことだつたのか、って良く分つた」と。割と男性側には好評でして(笑)。

結婚を1つの枠に思つちやうとダメなんですよ。結婚は枠じやないですから。男の人にとっては、

結婚は梓じやないわけです。そういう意味では、私達女性にとつても、梓じやないはずなんだから。

竜巻 そうですね。だから、結婚してみて始めて、ああ、そういうもんでもないなあ、という。やっぱり、する前は何か縛られて、動きがそれなくなつて、ていうのがすごくあつたんですけどね。そういうことって無いですね。最初はお互いに何か葛藤みたいなものはありますけどね。他人が一緒に暮らすわけやから。でも、それやつたらルームメートも一緒ですからねえ。で、お互いの生活タイムレコードみたいなんか分つてくると、ウン、これは割合、あれはこ

れやろ、つと分つてきたら、そんなにも、縛つたり、縛られたり、つともんじやないと分りますね。

尼川 お互いが、独立した人間なわけだから、最初から一体で、どうのこうのということはないし。

尼川 お互いが、独立した人間なわけだから、最初から一体で、どうのこうのということはないし。

尼川 お互いが、独立した人間なわけだから、最初から一体で、どうのこうのということはないし。

尼川 お互いが、独立した人間なわけだから、最初から一体で、どうのこうのということはないし。

尼川 お互いが、独立した人間なわけだから、最初から一体で、どうのこうのということはないし。

してみて始めて、ああ、そういう

竜巻 だから、ウチは他人から見たら同居人とか、夫婦じゃないとか言われてるんですけども(笑)。

でも、最終的には同居人ですからねえ。惚れたハレたなんか、どんどん無くなつてきて。

尼川 協同生活者プラス親交。といふ感じが、今はピツタリするんですけどね。やっぱり協力者とか

ね。何か、そういう意味あいのペ

アであつて。最初は、恋愛感情な

んかあって、男と女の感情もあつたりして結びつくんだと思うん

だけど、それ以後に出てくるもの

というのは、本当に協同して何かやる、一番身近な友達という所が非常にあって、これは他の人とは

分かれ難いもんだから、絆という

ようなものになると思います。それが無かつたら、長年暮らしてい

るとアキがきて、いいのが来たらアツナとか(笑)。やっぱり協同

の絆というのがあれば、チヨツと

そうは行かない、つてことになりますから。

竜巻 あんまり夢を持たなすぎた

んが、けつこう良かつたんじやな

いかと言う(笑)。結婚生活に、

すごい夢を持ってると「アツ、こ

んなはずじやなかつた」と言うの

が強いんじやないですか。

(柴弥にて)



くかとか(笑)。
くかとか(笑)。
くかとか(笑)。